

事 務 連 絡
令和8年4月13日

出店企業の皆様へ

(公財) 日本食肉流通センター

中・長距離フェリー等に係る積載率動向 (R7. 10~12月分) について
【情報提供】

日頃から当センターの業務運営につきまして、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

農林水産省畜産局食肉鶏卵課を通じて、中・長距離フェリー、RORO船及び内航コンテナ船に係る積載率動向について別添のとおり周知依頼がありましたのでお知らせします。

事 務 連 絡
令和 8 年 3 月 26 日

関係業界団体 各位

国土交通省海事局内航課

船舶へのモーダルシフト推進にご活用ください！
～中・長距離フェリー、RORO 船及び内航コンテナ船に係る積載率動向について～

国土交通行政の推進につきましては、日頃より格別の御協力をいただき、御礼申し上げます。

令和 5 年 6 月 2 日に、我が国の物流の革新に関する関係閣僚会議が取りまとめた「物流革新に向けた政策パッケージ」において、「トラック長距離輸送から鉄道や船舶へのモーダルシフトを強力に推進し、最適なモードを活用したモーダルコンビネーションの展開を図るために、～（中略）～フェリー積載率についての定期的な調査・荷主企業等への情報提供を行い、利用可能な輸送力について周知することにより、鉄道や船舶の利用促進及び積載率の向上を図る」とされています。

これを受け、国土交通省海事局では、中・長距離フェリー、RORO 船及び内航コンテナ船に係る積載率の動向を調査し、その結果を令和 5 年 8 月より公表しております。

この調査は、中・長距離フェリー事業者、RORO 船事業者及び内航コンテナ船事業者へのアンケート調査により、対象期間中（今回は令和 7 年 10～12 月）の中・長距離フェリー、RORO 船、内航コンテナ船に係る積載率動向の概算値を算出したものであり、今後も四半期毎に調査を実施し、その結果を公表してまいります。

貴団体におかれましては、モーダルシフトの更なる推進の一助として中・長距離フェリー等を活用した輸送について検討いただけるよう、事業者の皆様への周知にご協力をお願いいたします。

【添付資料】

- ・中・長距離フェリーのトラック輸送に係る積載率動向について（令和 7 年 10 月～12 月）
- ・RORO 船のトラック輸送に係る積載率動向について（令和 7 年 10 月～12 月）
- ・内航コンテナ船の輸送に係る積載率動向について（令和 7 年 10 月～12 月）

中・長距離フェリーのトラック輸送に係る積載率動向について(令和7年10~12月) 国土交通省

中・長距離フェリー航路について以下のとおり整理し、事業者へのアンケート調査により、対象期間中のトラック輸送に係る積載率動向を調査した。

【中距離フェリー航路: 片道の航路距離100km以上~300km未満で、陸上輸送のバイパス的な役割を果たす航路】

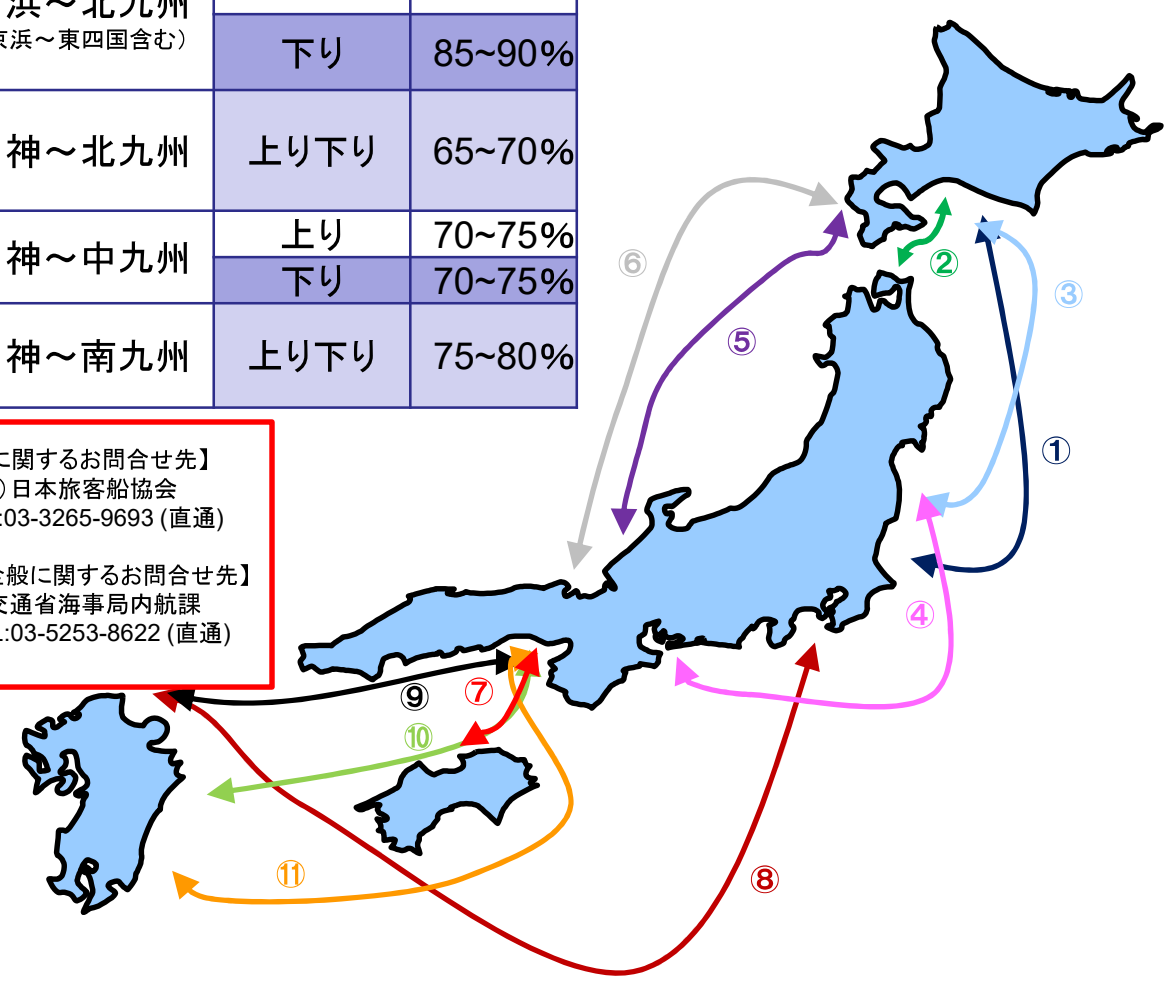
【長距離フェリー航路: 片道の航路距離300km以上で、陸上輸送のバイパス的な役割を果たす航路】

航路	上り/下り	積載率
①北関東~北海道	上り	80~85%
	下り	85~90%
②北東北~北海道	上り	50~55%
	下り	30~35%
③東東北~北海道	上り	70~75%
	下り	70~75%
④中京~東東北	上り	70~75%
	下り	70~75%
⑤北陸~北海道	上り	70~75%
	下り	70~75%
⑥阪神~北海道	上り	65~70%
	下り	60~65%
⑦阪神~北四国	上り下り	55~60%

航路	上り/下り	積載率
⑧京浜~北九州 (一部、京浜~東四国含む)	上り	80~85%
	下り	85~90%
⑨阪神~北九州	上り下り	65~70%
⑩阪神~中九州	上り	70~75%
	下り	70~75%
⑪阪神~南九州	上り下り	75~80%

【航路に関するお問合せ先】
 (一社)日本旅客船協会
 TEL:03-3265-9693 (直通)

【資料全般に関するお問合せ先】
 国土交通省海事局内航課
 TEL:03-5253-8622 (直通)



※上記数値はいずれも、アンケート調査を基にした対象期間中(令和7年10~12月)の概算値であり、実際には季節や曜日、ドック期間(定期整備)によっても変動があるため、あくまでご参考となります。

RORO船航路について以下のとおり整理し、事業者へのアンケート調査により、対象期間中のトラック輸送に係る積載率動向を調査した。

航路	上り/下り	積載率	航路	上り/下り	積載率
東東北~北海道	上り	60~65%	京浜~南中国	上り	75~80%
	下り	55~60%		下り	90~95%
北陸~北海道	上り	85~90%	阪神~南中国	下り	65~70%
	下り	90~95%	阪神~北四国	上り	85~90%
京浜~北海道	上り	80~85%	南中国~北四国	下り	60~65%
	下り	85~90%	北陸~北九州	上り	30~35%
京浜~東東北	上り	90~95%		下り	80~85%
	下り	55~60%	京浜~北九州	上り	85~90%
中京~東東北	上り	70~75%		下り	95~100%
	下り	65~70%	中京~北九州	上り	80~85%
京浜~中京	下り	95~100%		下り	85~90%
			阪神~北九州	上り	70~75%
京浜~阪神	上り	65~70%		下り	40~45%
	下り	60~65%	京浜~南九州	上り	85~90%
京浜~北四国	上り	70~75%		下り	85~90%
	下り	95~100%	阪神~南九州	上り	80~85%
		下り		75~80%	

※今回の調査はRORO船事業者のうち、現時点で協力が得られた一部事業者の数値を公表しています。
 ※上記数値はいずれも、アンケート調査を基にした対象期間中(令和7年10~12月)の概算値であり、実際には季節や曜日、ドック期間(定期整備)によっても変動があるため、あくまでご参考となります。

【資料に関するお問合せ先】
 国土交通省海事局内航課
 TEL:03-5253-8622(直通)

内航コンテナ船航路を以下のとおり整理し、事業者へのアンケート調査により、対象期間中の内航コンテナ船輸送に係る積載率動向を調査した。

航路	上り/下り	積載率
北海道~東東北	上り	45~50%
	下り	50~55%
東東北~中京	上り	60~65%
西東北~北陸	上り	80~85%
	下り	80~85%
北陸~北中国	下り	70~75%
北陸~北九州	上り	90~95%
	下り	70~75%
京浜~北海道	上り	75~80%
	下り	65~70%
京浜~東東北	上り	75~80%
	下り	80~85%
京浜~中京	上り	60~65%
	下り	65~70%
京浜~阪神	上り	40~45%
	下り	50~55%
京浜~南中国	上り	60~65%
	下り	60~65%

航路	上り/下り	積載率
中京~阪神	上り	15~20%
	下り	70~75%
阪神~北陸	下り	55~60%
阪神~北中国	上り	85~90%
阪神~南中国	上り	60~65%
	下り	65~70%
阪神~北九州	上り	70~75%
	下り	70~75%
阪神~南九州	上り	70~75%
	下り	55~60%
北中国~北九州	下り	65~70%
南中国~北中国	上り	75~80%
	下り	40~45%
南中国~北四国	上り	45~50%
	下り	55~60%
南中国~北九州	上り	65~70%
	下り	60~65%

航路	上り/下り	積載率
北四国~阪神	上り	65~70%
阪神~北四国	下り	65~70%
北九州~西東北	上り	65~70%
	下り	70~75%
北九州~南九州	上り	30~35%
	下り	45~50%
南九州~南中国	上り	30~35%
阪神~西東北	下り	40~45%

【資料に関するお問合せ先】
 国土交通省海事局内航課
 TEL:03-5253-8622(直通)

※今回の調査は内航コンテナ船事業者のうち、現時点で協力が得られた一部事業者の数値を公表しています。
 ※上記数値はいずれも、アンケート調査を基にした対象期間中(令和7年10~12月)の概算値であり、
 実際には季節や曜日、ドック期間(定期整備)によっても変動があるため、あくまでご参考となります。